

県道山王赤生田線（楠工区）バイパス整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

安全で快適な移動を可能にするため

地元
の
声

- ・東部環状線の早期開通を望む。(地元住民)
- ・館林市のバイパス事業と連携させ、より利便性の高い道路にしてほしい。(道路利用者)

事業の概要

- 事業箇所: 館林市楠町
- 事業内容: バイパス整備 延長 500m 道路幅 27.0m
- 事業期間: 平成23年度～

- 現在の交通量: 12,268台/日(現道 自動車)
(R3年度) 28人/12時間(歩行者)
100台/12時間(自転車)
- 計画交通量 : 16,500～18,400台/日(バイパス 自動車)
(R22年度)

事業前

- ◆ 現道は急カーブがあるため、見通しが悪く、円滑な通行に支障があります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 直線のバイパス道路が整備されることで、円滑な通行空間が確保されます。



事業後のイメージ

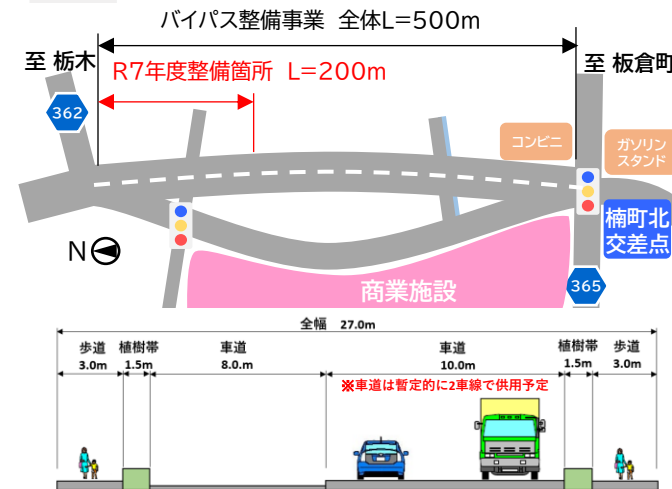
成果を示す項目	実施前
急カーブ数	1箇所

実施後(目標)
0箇所(1箇所減少)

バイパス道路を
つくります



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は、道路改良
工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

事業完了 ●